

2022年度 個人研究実績・成果報告書

2023年 4月 24日

所属	国際教養学部	職名	教授	氏名	五反田克也
研究課題	関東地方太平洋沿岸の神社の立地と地形・災害との関係に関する研究				
研究キーワード	神社、地形、自然災害、 式内社	当年度計画に対する 達成度	2.順調に研究が進展しており、期待どおりの 成果が達成できた		
関連する SDGs項目	11. 住み続けられるまち づくりを	該当なし	該当なし	該当なし	

1. 研究成果の概要

関東地方の太平洋側の地域の旧国名での安房国、上総国、下総国、常陸国、磐城国に該当する千葉県、茨城県および福島県いわき市の神社の分布を各県などの神社誌から調査し、分布図を作成した。特に、利根川を挟んだ下総国と常陸国の神社に着目し、地形分類図との主題図を作成して詳細に検討を実施した。本地域では神社は高台であるローム台地上の多く分布するが、低湿地である三角州性低地にも多く立地していることが明らかとなった。また、下総国の一宮である香取神宮、常陸国の一宮である鹿島神宮に関する香取神社と鹿島神社の分布から、利根川左岸地域には鹿島神社が多く、利根川右岸地域には香取神社が多く分布していることが明らかとなった。歴史が古い式内社は、東京湾沿岸の神社を除くと高台のローム台地上に立地しているものが多く、古代には災害に対して強い場所に神社を建設していた可能性が高いと思われる。

2. 著書・論文・学会発表等（査読の有無及び海外研究機関等の研究者との国際共著論文がある場合は必ず記載）

【論文（査読あり）】

なし

【著書・論文（査読なし）】

神社の立地と地形および災害との関係に関する研究 常陸国と下総国の事例、国府台経済研究、第32巻第1号、49-63、2023

【学会発表等】

未定

3. 主な経費

各地域の神社誌の購入費用

4. その他の特筆すべき事項（表彰、研究資金の受入状況等）

(本文は2ページ以内にまとめること)